

留学ガイド 2026

Kumamoto Gakuen University Study Abroad Programs 2026



CONTENTS

交換留学制度と交換留学のスケジュール	2
留学・渡航の準備	3
募集要項(英語圏)	4
(韓国・中国語圏・ベトナム)	6
派遣先協定校紹介	8
関連部署からのことば (教務課、教職・実習課、就職課)	17
語学力アップのために	19
語学の検定試験について (TOEFL®、IELTS、TOEIC®、TOPIIC、HSK)	20
交換留学と私費留学	22
交換留学費用について	23
私費留学について (英語圏、韓国・中国語圏への留学)	24
危機管理・安全対策	26
各種情報照会先	27
熊本学園大学派遣留学生に関する規程	30
短期派遣のプログラム紹介	31

熊本学園大学 国際教育課 (新1号館1階)

〒862-8680 熊本市中央区大江2丁目5番1号

TEL: 096-366-3230 (直通) E-mail: ip-kgu@kumagaku.ac.jp

窓口時間：平日 8:45～17:15 土日祝 休

国際教育課 HP



国際教育課 Instagram



留学ガイド 2026

Kumamoto Gakuen University Study Abroad Programs

■ 派遣先協定校



令和7年4月発

交換留学制度と交換留学のスケジュール

◆ 交換留学制度の趣旨

熊本学園大学では、海外留学を目指す学生のために姉妹大学等との交流協定に基づき、本学の交換留学生としてそれぞれの大学に派遣し、留学生活を通して国際理解・交流を深め、将来国際社会において活躍できる人材を育成することを目的として、交換留学制度を設けています。

◆ 交換留学のしくみ

交換留学とは、本学に在学したまま、海外の協定校に留学することです。学内選考試験において派遣者が選抜されます。留学期間は1年間又は1学期間です。留学期間中に修得した単位は一定条件のもと、本学の単位として換算認定が可能です。また、本学に学費を納入し、留学先では学部授業料が免除になり、留学援助金が本学から支給されます。金額は派遣先、期間、現地の受入条件により異なります。学部授業料以外の渡航費、滞在費等の留学にかかる費用は自己負担です。英語圏に留学する場合、協定校が定める TOEFL®や IELTS 等の語学要件を満たしていないと派遣できません。また、大学付属の語学学校に行く場合の受講料は自己負担になります。

応募・選考試験・内定発表

交換留学生になるには

◇年に一度実施される選考試験を受けて合格する必要があります。

● 申込の流れ

募集説明会：令和7年4月下旬～5月中旬（随時）開催日はポータルシステムにてお知らせします。

出願期間：令和7年5月7日(水)～6月30日(月) 午後3時まで

出願書類：①交換留学申込書・誓約書、②留学計画書、③選考試験・事前研修日程調整表、④英語スコア（英語圏のみ）

★英語圏の交換留学を希望する場合、派遣先大学が定める語学要件を満たす TOEFL iBT®、TOEIC®、IELTS 等のスコアの提出が必要です。

応募期間内に要件を満たすスコアの提出が間に合わない人は、スケジュールに記載の期間までに必ず提出してください。

書類提出先：国際教育課（新1号館1階）

● 学内選考試験（7月上旬～7月中旬）

派遣国・地域	語学力試験		面接試験	書類審査
	筆記	口頭		
英語圏 韓国(全南)②	派遣先大学が定める語学要件を満たす TOEFL iBT®、TOEIC®、IELTS 等のスコアの提出 ※1	英語による口頭試験	日本語による面接試験	交換留学申込書・留学計画書・学内成績・健康診断結果を含みます
韓国(大田) 韓国(全南)①	韓国語の筆記試験	韓国語による口頭試験		
中国語圏	中国語の筆記試験	中国語による口頭試験		
ベトナム	なし			

● スケジュール

	春派遣 オーストラリア、韓国、中国語圏、ベトナム	秋派遣 アメリカ、カナダ、イギリス、フィリピン
出願期間	令和7年5月7日(水)～6月30日(月)午後3時まで	
選考試験	令和7年7月上旬～中旬(予定)	
※1 英語スコア提出 (英語圏のみ)	令和7年9月8日(月)午後3時まで ※スコアは令和5年10月1日以降のものに限る	令和7年12月8日(月)午後3時まで ※スコアは令和6年2月1日以降のものに限る
内定発表	令和7年10月上旬(予定)	令和8年1月上旬(予定)

	R7					R8		
	5～6月	7月	9月	10月	12月	1月	2～3月	8～9月
春派遣	出願期間	選考試験	英語スコア提出期限	内定発表			出発	
秋派遣					英語スコア提出期限	内定発表		出発

● 内定者合格発表

ポータルシステムにて発表します。

派遣内定から留学の準備、派遣確定まで

◇各種派遣オリエンテーションすべてに出席が必要です。

- オリエンテーション：10月～出発まで随時実施
- 事前研修：派遣までに2回実施
- 事情研修：協定校からの交換留学生又は帰国した派遣交換留学生との懇談会
- 危機管理オリエンテーション
- 派遣先大学が定める入学必須要件である英語の語学試験（TOEFL iBT[®]、TOEIC[®]、IELTS等）の受験

◇派遣が確定する要件：

- 派遣オリエンテーションのすべてに参加していること。
 - 派遣先大学への入学手続きやビザの取得など渡航に関する手続きがすべて完了すること。
- ※派遣確定後に「留学許可書」が公布され、留学援助金が支給される。

留学・渡航の準備

留学出発までの大まかな流れです。詳細はオリエンテーションで説明します。

春派遣（R8.2月～3月）の場合

- | | |
|--------|--|
| 10月頃から | ・派遣オリエンテーション開始（随時）
・パスポート申請
・事前指導の受講
・語学試験受験
・予防接種 |
| 11月頃から | ・入学申込、入寮申込
・寮費支払い
・派遣先大学保険手続き
・航空券手配
・ビザ申請準備 |
| 12月頃から | ・入学許可書等の受取
・健康診断
・ビザ申請（派遣先による） |
| 翌年1月頃 | ・留学許可書交付式
・海外旅行保険の加入
・留学前アンケートの回答
・出国届の提出
・外務省のオンライン在留届の登録 |
- 各大学の指定する日：出発

秋派遣（R8.8月～9月）の場合

- | | |
|---------|--|
| 10月頃から | ・派遣オリエンテーション開始（随時）
・パスポート申請
・語学試験受験 |
| 翌年3月頃から | ・入学申込、入寮申込
・寮費支払い
・派遣先大学保険手続き |
| 翌年4月頃から | ・事前指導の受講
・航空券手配
・ビザ申請準備
・予防接種（必要に応じて） |
| 翌年6月頃 | ・入学許可書等の受取
・ビザ申請
・健康診断 |
| 翌年7月頃 | ・留学許可書交付式
・海外旅行保険の加入
・留学前アンケートの回答
・出国届の提出
・外務省のオンライン在留届の登録 |
- 各大学の指定する日：出発

留学中の活動・報告

現地到着時

- 到着報告
- 留学先の住所・連絡先の報告

留学中も大学との連絡を保持してください
(Google Chat や LINE 等)

留学中の活動

- 大学又は語学学校において履修した授業へ参加
- 「生活・履修状況報告書」の提出（1学期に1回）
- 現地長期休暇の前に休暇中の予定と連絡先の報告
- 「月次留学報告書」の提出（月に1回）
- 語学試験の受験（帰国後にスコアを提出する）
- 帰国スケジュールの連絡

帰国後の手続き・報告

日本帰国後

- 大学へ帰国報告を行い、帰国届を提出
- 履修状況報告書、シラバスの提出
- 語学試験スコアの提出
- 派遣先大学から発行された成績証明書及び修了証の提出
- 留学後アンケートの回答、留学報告書の提出
- 留学報告会での口頭報告（毎年5月～6月又は10月～11月に実施）

単位換算認定

授業科目の履修登録・単位の換算認定・免許・資格については18pを参照してください。

交換留学(英語圏)

- 応募資格 派遣時に本学に1年以上在学している者で、かつ、帰国時に本学学則第5条に定める在学年数（8年）を超えない者。

- 派遣先 派遣期間

アメリカ	〈派遣期間：R8. 8～R9. 5〉	●モンタナ州立大学 ●キャロル大学 ●インカーネットワード大学 ●ウィスコンシン大学オークレア校
	〈派遣期間：R8. 8～R8. 12〉	
カナダ	〈派遣期間：R8. 9～R8. 12〉	●セント・メアリーズ大学
	〈派遣期間：R8. 9～R9. 4〉	●カールトン大学
イギリス	〈派遣期間：R8. 9～R9. 5〉	●セントラル・ランカシャー大学
オーストラリア	〈派遣期間：R8. 2～R8. 11、R8. 2～R8. 6〉	●ラトローブ大学
フィリピン	〈派遣期間：R8. 8～R9. 6〉	●アテネオ・デ・マニラ大学
韓国②	〈派遣期間：R8. 3～R8. 12、R8. 3～R8. 6〉	●全南大学校

- 派遣予定人数 英語圏（計8名）、韓国①②※（計2名）※6p参照

- 応募手続 2p参照
- 選考試験 2p参照
- 語学要件 5p参照

- 学部 枠 英語圏については、原則として、各学部にも最大2名の派遣予定者枠を設けます。

- 留学経費

 - 学部授業料：免除。ただし、大学によっては**語学学校は有料**。
 - その他：自己負担（滞在費、渡航費、保険料等）
 - ※大学より留学援助金が支給されます。

- 単位換算

 - 所属する学科で開設されている科目に相当する科目を留学先大学で履修し、単位を修得する必要があります。
 - 履修科目の授業内容や総授業時間数も認定の条件になります。
 - 本学ですでに単位を修得した科目は、12単位を限度に自由選択科目として認定されます。
 - 18p参照

- 備 考

 - 応募書類は**不備の無い状態で出願期間内**に提出してください。
 - 留学期間中は本学の在学期間とみなされ、その期間の学費は納入しなければなりません。
 - 留学内定学生が後日交換留学生として適当でないと認められた場合は、内定を取り消します。
 - 本学が正当と認める理由以外による辞退は認めない。
 - 英語圏については、交換学生数のバランスにより、派遣できない大学が出る場合があります。また留学内定学生の英語スコアが派遣先大学の要求を満たさない場合、派遣できない場合もあります。
 - 世界情勢及び感染症の流行等を理由に派遣を中止する場合があります。

派遣先大学(英語圏)条件一覧

英語圏の大学に留学する場合、学部授業を履修するためには大学ごとに必要な TOEFL®や IELTS のスコアレベルを満たさなければなりません。必要なスコアの要件を満たさない場合、大学付属の語学学校への入学となり、授業料は有料となります。

大学名	学部授業 語学要件及び GPA 要件	語学学校 1 学期あたりの授業料目安 及び語学要件
アメリカ		
モンタナ州立大学	TOEFL iBT® 71 以上 IELTS 6.0 以上 いずれかの英語スコアを満たし、かつ GPA2.75 以上であること	
キャロル大学	TOEFL iBT® 80 以上 各技能:バンドスコア 20 以上 IELTS 6.0 以上	
インカーネットワード大学	TOEFL iBT® 79 以上 IELTS 6.5 以上 TOEIC® 650 以上	
ウィスコンシン大学オークレア校		《約半年:15 週間》 ESL: US\$6,120(目安) 約 87 万円 IELTS 4.0 以上 TOEFL iBT® 48 以上
カナダ		
セント・メアリーズ大学	TOEFL iBT® 83 以上 各技能:バンドスコア 20 以上 IELTS 6.5 以上 各技能:バンドスコア 6.0 以上	
カールトン大学	TOEFL iBT® 86 以上 ライティング&スピーキング: バンドスコア 22 以上 リーディング&リスニング: バンドスコア 20 以上 IELTS 6.5 以上 各技能: バンドスコア 6.0 以上	
イギリス		
セントラル・ランカシャー大学	IELTS 6.0 以上 各技能バンドスコア 5.5 以上 一定条件のもと Degree の取得が可能	《約 1 年: 24 週間》 Language Academy: 授業料免除 IELTS 4.0 以上 ※学部へ移行不可
オーストラリア		
ラトロブ大学	IELTS 6.0 以上 各技能: バンドスコア 6.0 以上 TOEFL iBT® 64 以上 リーディング: バンドスコア 13、リスニング: バンドスコア 12 スピーキング: バンドスコア 18、ライティング: バンドスコア 21	《約半年: 20 週間》 LTCA: AU\$8,300(目安) 約 75 万円 EFS level3: IELTS 4.5 以上 ※学部へ移行不可 EFS level4: IELTS 5.0 以上 ※学部へ移行の可能性有
韓国		
全南大学校	TOEIC® 600 以上 (推奨)	
フィリピン		
アテネオ・デ・マニラ大学	TOEFL iBT® 79 以上 IELTS 6.0 以上	

注: iBT=インターネット版 TOEFL

TOEFL®や IELTS についての詳細は、21p を参照してください。

注: 1 学期あたりの語学コースの期間、授業料は派遣先大学のホームページを参照しています。

交換留学(韓国・中国語圏・ベトナム)

■**応募資格** 派遣時に本学に1年以上在学している者で、かつ、帰国時に本学学則第5条に定める在学年数（8年）を超えない者。

■ 派遣先 派遣期間 派遣予定人数	韓 国	〈派遣期間：R8.3～R8.12、R8.3～R8.6〉 〈派遣期間：R8.3～R8.12、R8.3～R8.6〉 (韓国計8名)	●大田大学校（6名） ●全南大学校①②（計2名）
	中 国	〈派遣期間：R8.2～R9.1、R8.2～R8.6〉	●深圳大学 ●北京第二外国語学院 ●北京外国語大学 ●北京語言大学
	台 湾	〈派遣期間：R8.2～R9.1、R8.2～R8.6〉 (中国語圏計6名)	●崑山科技大学 ●国立高雄科技大学
	ベトナム	〈派遣期間：R8.8～R9.5、R8.8～R8.12〉 (ベトナム1名)	●ベトナム国家大学ハノイ校

■**応募手続** 2p参照

■**選考試験** 2p参照

■**学部枠** 韓国と中国語圏については、原則として、1学部から最大2名の派遣とします。

■**留学経費** ○学部授業料：免除
○その他：自己負担（滞在費、渡航費、保険料等）
※大学より留学援助金が支給されます。

■**単位換算** ○所属する学科で開設されている科目に相当する科目を留学先大学で履修し、単位を修得する必要があります。
○履修科目の授業内容や総授業時間数も認定の条件になります。
○本学ですでに単位を修得した科目は、12単位を限度に自由選択科目として認定されます。
○18p参照

■**備 考** ○応募書類は**不備の無い状態で出願期間内**に提出してください。
○留学期間中は本学の在学期間とみなされ、その期間の学費は納入しなければなりません。
○留学内定学生が後日交換留学生として適当でないとして認められた場合は、内定を取り消します。
○本学が正当と認める理由以外による辞退は認めない。
○世界情勢及び感染症の流行等を理由に派遣を中止する場合があります。

派遣先大学(アジア)授業内容

アジアの各大学に留学する場合、大学によっては学部授業の専門科目が受講できたり、留学生のための必須科目が設定されていたりと条件が異なりますので確認してください。

大学名	受講可能な科目
韓国	
テジョン 大田大学校	交換留学生向けに「韓国語会話」「(初級/中級/上級)韓国語」「大学韓国語」があり、語学の四技能(聞く、読む、書く、話す)をしっかり身に付けることができます。別でのクラス構成になっています。さらに大田大学校の正規学部課程の授業科目を受講できます。例えば、「国際貿易通商論」(経済学科)、「日本語概説」(日語日文学科)、「心理学」「環境と人間」「国際法」等。韓国語課程と学部課程を同時に履修できます。また、交換留学生および外国人留学生に韓国語と韓国文化を教えるために設立された大学付属の韓国語教育センターでは、TOPIK3 級-6 級取得を目標に韓国語教育を行っています。
テヨンナム 全南大学校	① 韓国語コース(韓国語での授業) 韓国語で行われている学部授業や韓国語および韓国文化に関する授業を履修することができます。ただし、「薬学」「医学」「看護学」「獣医学」「教職課程」は履修することはできません。 ※全南大学校では一学期に履修可能な科目数が6科目と定められています。 ② 英語コース(英語での授業) 英語で行われている授業は約150科目あり、交換留学生は所属学科を超えて履修できます。英語の授業を受けるためにはTOEICで700点以上持っているのが望ましいとされています。また、単位取得はできませんが、外国人留学生向けに設立されている「CNU Language Education Center」にて韓国語(初級、中級)クラスを受講することもできます。
中国語圏	
シンセン 深圳大学	初級、中級、上級の3レベルで開講されている外国人のための中国語科目(中国語総合、リーディング&ライティング、リスニング&スピーキング)が受講できます。深圳大学では、外国人留学生向けの語学課程のほか、中国人学生と共に正規学部課程の授業科目を履修、受講できます。
中 北京外国語大学	初級、中級、上級の3レベルで開講されている外国人のための中国語科目(中国語総合、口語、リーディング&ライティング)を受講します。中国語科目は必須科目として、「中国概況」「中国文化」「中国語慣用句」「中国民族祭日文化解析」等が選択科目として開講されています。宿題等も比較的多く、成績評定の際には出席率等も含まれ、語学力を確実にレベルアップできるカリキュラムが組まれています。
国 北京語言大学	「漢語進修学院」の初級、中級、上級の3レベルで開講されている中国語科目(中国語総合、会話、作文等)は必須科目であり、過去には選択科目として「閲読」「実用語法分析」「中国人文地理」「翻訳基礎」等を選択しています。上級レベルでは「経済貿易中国語会話」「時事中国語ヒアリング」「討論」「日中翻訳」等、より高度なレベルを目指した科目が開講されており、翻訳・通訳等の技術向上の基礎となる科目も受講できます。
北京第二外国語学院	「漢語学院」の初級、中級、上級、3レベルで開講されている外国人のための中国語科目(精読、閲読、会話、作文、ヒアリング、新聞精読等)が受講できます。また高級クラスでは、選択科目として、「現代中国語概論」「中国古代文学」「論文執筆指導」等が選択できます。
台 コンサン 崑山科技大学	語学センターの中国語科目(読み、書き、ヒアリング、文法、討論等)が受講できます。3つのレベルに分かれていますが、レベル分けテストはなくどのレベルも履修することができます。中国語科目の他にも、台湾の文化を学ぶ科目や、正規学部課程の専門科目を受講できることが魅力です。
湾 タカオ 国立高雄科技大学	商学・経済系の学部か外国語学部を選択し、主に学部の正規科目を履修します。1学期に4科目の中国語クラスがあり、中国語のスキルアップをすることができます。
ベトナム	
ベトナム国家大学ハノイ校	ベトナム語(基本的に、個人指導となります)、英語科目を中心に学部の専門科目を受講できます。



モンタナ州立大学
アメリカ/ボーズマン

Montana State University(MSU)
Bozeman, Montana, U.S.A



締結日：1982年7月22日
日本との時差 -16時間（夏時間-15時間）

学生数	約 17,000名（留学生数：356名）
滞在施設	学生寮
学部	農学、建築、ビジネス、教育保険発育、工学、文学・化学、看護

大学紹介：

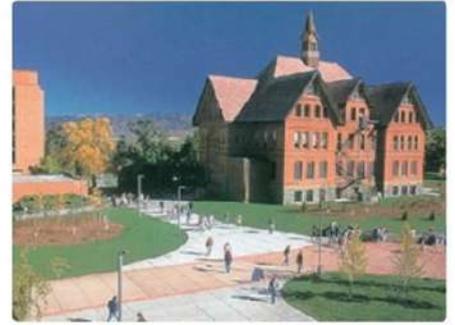
1893年に創立された州立大学。1982年の熊本県とモンタナ州との姉妹提携をきっかけに交流が始まった、最も歴史のある姉妹校の一つである。学内には留学生組織があり、年間を通じて屋内外で活発な活動を行っている。年に1度「インターナショナル・ストリート・フード・バザール」が開催され、国際色豊かな文化を体験できる。

周辺の環境：

アメリカ北西部に位置するモンタナ州は、日本の国土とほぼ同じ広さを持ち、「ビッグスカイカントリー」の愛称で親しまれている。州の人口は約100万人で、ロッキー山脈をはじめ、2つの国立公園や7つの国立野生動物保護区など、雄大な自然に恵まれている。キャンパスも広大な自然の中にあり、落ち着いた環境の中で学ぶことができる。夏は過ごしやすい気候だが、冬は寒さが厳しい。また、治安が良い点も魅力の一つである。

先輩の履修科目例：

カレッジライティング、スピーキング&リスニング、スピーチ、言語学、文法論、英語の構造と機能、日本語教授法、異文化コミュニケーション、多文化教育、国際関係論、マーケティング論、情報処理論、ネイティブアメリカン研究、アジア研究入門、日本史、栄養学、天文学、スキー 等



英米学科 白石 稀美華
(2019.8~2020.5派遣)

MSUは、美しい山々に囲まれ広大な自然に立地する大きな大学です。学生の9割以上がアメリカの出身なので、英語に囲まれて生活できることが魅力です。理系に強い大学ですが、経済から芸術まで文系科目の選択肢も多いため、自分のやりたい勉強ができます。夜中まで開いている図書館には、噴水やカフェなどの設備も充実していて、リラックスして勉強することができます。

近くにあるダウンタウンやモールなどで買い物ができ、ロッククライミングやハイキング、スキーなど、たくさんアウトドアスポーツが楽しめます！



キャロル大学
アメリカ/ヘレナ

Carrol College(CC)
Helena, Montana, U.S.A



締結日：1982年7月22日
日本との時差 -16時間（夏時間-15時間）

学生数	約 1,200名（留学生数：26名）
滞在施設	学生寮
学部	会計、ビジネス、経済、コミュニケーション、エンジニアリング、数学、心理学、社会学、歴史

大学紹介：

1909年創立のカトリック系私立大学。1982年の熊本県とモンタナ州との姉妹提携をきっかけに交流が始まった、最も歴史のある姉妹校の一つである。小規模な大学のため、アットホームな雰囲気があり、細やかな対応が受けられる。留学生向けのアクティビティが豊富に用意されているほか、現地学生が留学生との交流を目的として組織した団体もある。

周辺の環境：

州都ヘレナ市の小高い丘の上に位置し、美しいキャンパスと良好な治安が魅力。北海道の最北端とほぼ同じ北緯にあり、冬は-30度まで気温が下がることもあるなど、寒さが厳しい。一方、夏は最高気温が40度近くまで上がることもあるが、湿度が低いため比較的過ごしやすい。

先輩の履修科目例：

リスニング、リーディング、ライティング、文法、応用英語、商業英語、時事英語、異文化コミュニケーション、情報処理、アメリカ政治、アメリカ文化、ネイティブアメリカン研究、現代ヨーロッパ、アメリカと極東の関係、一般心理学 等



英米学科 茨木 彩月
(2012.8~2013.5派遣)

キャロル大学は、モンタナの州都にある広大な自然に囲まれた小さな大学です。歴史を感じる美しい建物で、キャンパス内でリスや野ジカを見ることができます。学生は約1500人で、少人数のクラスも多く自分の学びたいことを追求できる環境です。

また、日本人が全くいないことから、日本語を話す機会もなく、英語を学ぶには最適な学校です。教授や学生、地元の人とはとてもフレンドリーで、さまざまな人たちととても親しくなれます。冬にはスキー、夏にはカヤックやハイキングなど、モンタナの自然を堪能できるさまざまなスポーツが楽しめます。



インカーネットワード大学

アメリカ/サンアントニオ

University of the Incarnate Word(UIW)
San Antonio, Texas, U.S.A



締結日：1999年4月12日

日本との時差 -15時間（夏時間-14時間）

学生数	約 9,200名（留学生数：約350名）
滞在施設	学生寮
学 部	農業、人文・芸術・社会科学、教育、薬学、衛生・看護、数学・理工学、メディアデザイン 等



大学紹介：

1881年創立のカトリック系私立大学。110エーカーに及ぶ広大なキャンパスは、豊かな自然に囲まれている。学士課程では75の専攻、修士・博士課程では25の専攻を提供。世界40カ国123校と交流があり、2000年には中国にインカーネットワード大学広州校を中国に設立。国際色豊かな大学として知られる。

周辺の環境：

熊本市と姉妹提携を結んでいるテキサス州サンアントニオ市のアラモハイツ地区に位置する。さまざまな文化が混在した地域で、年間を通して市主催の民族文化のイベントがある。亜熱帯気候に属し、一年中過ごしやすく熊本に近い気候。メキシコ国境に近いので、メキシコ・スペイン風の街並み。

先輩の履修科目例：

リスニング、TOEFL®対策講座、ライティング&リーディング、パブリックスピーキング、スピーチ、英文法、言語学、ビジネス英語、発展途上国問題、国際事情、キリスト教の歴史、文化に関する研究セミナー、アメリカにおける文化変容、スペイン語、文化人類学、情報処理 等



英米学科 下村 くらら
(2018.8~2019.4派遣)

UIWは自然に囲まれた落ち着いた環境に立地する大きな大学です。学内に日本人が全くいないため、英語を学ぶには最適な大学です。また、生徒はアメリカ出身だけでなく、メキシコ出身も多くいるため、スペイン語にも触れることのできる環境が魅力です。
大学近くには、動物園や美術館があり、またショッピングモールなどがあるダウンタウンまでもバスがでており15分で行くことができ、とても住みやすい環境です。そして、学生や地元の方はとても親切な方が多いので、様々な方と仲良くなることが出来ます。



ウィスコンシン大学オークレア校

アメリカ/オークレア

University of Wisconsin-Eau Claire
Eau Claire, Wisconsin, U.S.A. (UW-Eau)



締結日：2002年5月8日

日本との時差 -15時間（夏時間-14時間）

学生数	約 10,000名（留学生数：200名）
滞在施設	学生寮
学 部	芸術・科学、ビジネス、教育・人間科学、看護・保健科学



大学紹介：

1916年創立の州立大学。教育、ビジネスなど約80の学士課程コースと14の修士・博士課程コースが設置されており、地方州立大学の中でも高いレベルを持つと定評がある。少人数クラス制を採用し、優秀な教授陣と共に経験重視の教育が行われ、化学で博士号を取った卒業生の数では国内随一の総合大学として知られている。250を超えるクラブや学生組織がある。

周辺の環境：

ウィスコンシン州は五大湖のスペリオル湖とミシガン湖に面しており、ミシシッピ川の上流に位置する。大学は州西部のチッペワ川（ミシシッピ川の支流）の河畔に位置し、キャンパス内にも自然公園があり美しい。自然公園はレクリエーションだけでなく研究目的にも利用されている。ミネアポリスやセントポール等の大都市には1時間半ほどの距離。治安が良い。

先輩の履修科目例：

TOEFL®受験対策、アメリカ英語発音、ビジネスイングリッシュ、アカデミックライティング、グローバル時事英語、世界ビジネス、アメリカ文化、アメリカンインディアン史、文化人類学、世界情勢、社会学、心理学、世界の宗教 等



英米学科 村上 綾奈
(2018.8~2018.12派遣)

ウィスコンシン大学オークレア校は自然豊かで治安が良い場所に立地しているので安心して勉学に励むことができます。また、オークレアの人々はとても親切で明るい人たちがかりなのでたくさんの友人を作ることができるでしょう。留学生も多く、様々な国の人たちとも知り合うことができます。語学学校のための受け入れとなっているため、アメリカ英語を専門的に詳しく勉強したい方におすすめです。キャンパスや寮での生活も快適で、毎日楽しい日々を過ごすことができます。是非、ウィスコンシン大学オークレア校へ！



セント・メアリーズ大学
カナダ／ハリファックス

Saint Mary's University (SMU)
Halifax, Nova Scotia, Canada



締結日：2000年4月10日
日本との時差 -13時間（夏時間-12時間）

学生数	約 6,000名（留学生数：約1,500名）
滞在施設	学生寮
学 部	芸術、商学、理学、教育



大学紹介：

1802年に創立された歴史ある大学。豊かな緑に囲まれたキャンパスを持つ。大学のプログラムは国内でも高く評価されており、近代的な設備の導入に積極的である。特にソーベイ館は、北米で最高水準の教育施設の一つとして知られている。クラスは少人数制を採用しており、学生と教授が密接にコミュニケーションを取ることができる。また、世界各国から多くの留学生が集まり、国際色豊かな環境が特徴である。

周辺的环境：

ハリファックスはカナダの東海岸に位置し、小さな街の温かみを持ちながら、大都市の利便性を兼ね備えている。四季折々の美しい自然が楽しめるほか、主要都市へのアクセスも良好で、トロント、ボストン、ニューヨークへ飛行機で2~3時間ほどで移動が可能である。

先輩の履修科目例：

リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング、会話、英文法、TOEFL®/CANTEST受験対策、ビジネス英語、映画英語、語彙修得、メディア、自然地理学、天文学、ギリシャ・ローマ神話、情報処理、心理学 等

オススメ!

英米学科 松村 惟羽那
(2022.9~2023.4派遣)

SMUは、カナダ東部にあるノバスコシア州ハリファックス市に位置し、約90ヶ国以上から沢山の留学生が集まっているグローバルな大学です。国際交流イベントも多くあり、様々な国の人と接する機会が多くあります。また、部活動以外にも、サークル活動も充実しており、授業後に皆でスポーツなどを楽しむことができます。学内の施設は、カフェやジム、図書館などが充実しており、また寮とキャンパスが繋がっているため、移動に時間がかかりません。大学は市内中心部に位置しており、港や有名な観光スポット、ダウンタウンにも散歩で行けてしまうのが魅力の一つです。週末にはファーマーズマーケットも開催され、美味しい食べ物やちょっとしたお土産も購入することができます。ハリファックスはとても治安が良く、なにより地元の方たちがとても親切で住みやすい都市です。



カールトン大学
カナダ／オタワ

Carleton University
Ottawa, Ontario, Canada



締結日：2001年11月26日
日本との時差 -14時間（夏時間-13時間）

学生数	約 30,000名（留学生数：4500名）
滞在施設	学生寮
学 部	人文学、社会科学、公共政策、行政管理、工学・設計、理学、建築、ジャーナリズム



大学紹介：

1942年され、カナダの首都オタワに位置する大学。美しい緑豊かなキャンパスを有し、世界的に著名な教授陣がそろっています。特に工学や経営学の分野で高い評価を受けている。6つの学部と65以上の学士・修士課程が設置され、学部教育においては、革新的な取り組みが積極的になされている。

周辺的环境：

オタワはカナダにおける最高水準の文化施設や歴史的建造物を有するほか、科学技術の中心地としても知られている。一方、市の中心部から少し離れると、広大なGatineau Parkが広がり、素晴らしい景色を楽しめるアウトドアに最適なスポットとなっている。また、オタワ市内では年間を通じて多くのイベントが開催されており、春の「チューリップフェスティバル」や冬の祭典「ウィンターロード」では、世界中から訪れた人々を魅了している。

先輩の履修科目例：

ライティング、言語学史、フランス語、言語分析、歴史言語学、20世紀の英文学、国際関係論、先進国比較政治学、1945年以降の日本、日本史、20世紀ヨーロッパの歴史、心理学、マーケティング、基礎経営学、企業経営入門、社会福祉入門、手話入門 等

オススメ!

英米学科 松本 美紗
(2018.8~2019.4派遣)

カナダの首都であるオタワは、国会議事堂など重厚な建築物が立ち並ぶ、美しい国際都市です。カールトン大学は、学生が昼から夜まで楽しめる様々な設備で充実しており、まるで小さな街のようです。大学の授業やクラブ数も豊富で、すぐに沢山の友達が作れます。冬の寒さは厳しいですが、学内の建物は全て地下トンネルで繋がっているため便利です。冬には、運河が凍り世界最長の天然スケートリンクへと変わります。オタワに来れば、様々なウィンタースポーツや北米最大級の雪祭りなど、冬ならではの魅力を堪能できます。



セントラル・ランカシャー大学
イギリス/プレストン

University of Central Lancashire
Preston, Lancashire, UK (UCLan)



締結日：2012年2月27日
日本との時差 -9時間（夏時間-8時間）

学生数	約 38,000名（留学生数：約2,000名）
滞在施設	学生寮
学 部	芸術、人文、社会科学、経営、工学部、法学部、スポーツ健康福祉

大学紹介：

イギリス北西部に位置するプレストン市の中心部にあり、現在の大学は1992年に創立されたが、前身のInstitution for the Diffusion of Knowledgeまで遡ると約200年の歴史をもつ国立大学。約30,000人の学生が500を超える学士課程、約180の修士課程で学んでいる。

周辺の環境：

プレストンは、英国の北南をつなぐ交通の要衝で、ロンドン市内からヴァージン・トレインで約2時間の場所にあり、近隣のリバプール、マンチェスターの各都市にも列車で約1時間という便利なところに位置する。大学は、市中心部や駅まで徒歩10分という場所にありながら、周辺には大きな公園もあり、自然に恵まれた環境にある。

先輩の履修科目例：

スピーキングとリスニング、リーディング、ライティング、試験対策、イギリスの社会と文化、チュートリアル、レクチャー 等



オスス×!

英米学科 豊田亮介
(2023.9~2024.6派遣)

セントラル・ランカシャー大学のメインキャンパスはイギリス北西部、プレストンという静かな街に位置しています。イギリス国内外にもキャンパスがあり、充実した環境で学習に励むことができます。また、プレストンは地域内での人々や経済の繋がりが豊かで、安全かつ人々の暖かみを感じられる場所です。大学では国外からの学生も多く、グローバルな交流をすることができます。そして、サッカーや音楽、独特なカルチャーが有名なマンチェスターに近く、そのほかにもリバプールや少し足を伸ばすとロンドンも訪れることができます。



ラトロブ大学
オーストラリア/メルボルン

La Trobe University
Melbourne, Australia



締結日：2003年2月5日
日本との時差 +1時間（夏時間-13時間）

学生数	約 36,000名（留学生数：約8,000名）
滞在施設	学生寮
学 部	健康科学、人文・社会科学、法学、理工学、地域開発学、教育学

大学紹介：

1964年創立。メルボルン郊外に位置する国立総合大学。8つのキャンパスを有し、それぞれに充実した研究施設が整っている。メルボルン（バンドウーラ）キャンパスは、自然豊かな敷地内に位置している。国際教育にも力を入れており、世界30カ国以上の大学と協定を結んでいる。また、修士課程も高い評価を受けている。

周辺の環境：

メルボルンはシドニーから約900km南に位置する。基盤の目のように整然とした街並みとイギリス・ビクトリア調の美しい建築が魅力の都市である。また、メルボルンからポートランドまで420kmに渡るグレート・オーシャン・ロードからの眺めは「世界で最も不思議で美しい景色の一つ」と称されている。3月の朝はヒーターが必要なほど冷え込むが、日中は20~23度ほどになり、シャツ1枚で快適に過ごせる。冬は雪がほとんど降らず、最高気温は12度程度となる。

先輩の履修科目例：

スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング、文法、ボキャブラリー、ビジネス英語、IELTS対策、インターンシップ、観光学マネジメント、観光学マーケティング、オーストラリア・アボリジニー史、地球構造・資源と生活史、文化人類学、社会学 等



オスス×!

英米学科 西口 夏海
(2023.2~2023.11派遣)

ラ・トロブ大学は、シティから公共交通機関で約1時間の距離にある自然豊かな大学です。大学の敷地は広大で、郵便局やスーパーマーケット、病院、10を超えるレストランなどがあり、生活には不自由なく過ごせる充実さです。様々な国からの留学生も集まり、国際色豊かです。敷地内の寮では、毎週イベントが開催され、異文化交流を深めることができます。また、メルボルンはカフェ文化なので、巡りながらお気に入りのカフェを見つけるのも休日の過ごし方の一つだと思います。



アテネオ・デ・マニラ大学
フィリピン/ケソン

Ateneo de Manila University
Quezon City, Philippines



締結日：2020年1月9日
日本との時差 -1時間

学生数	約 14,000名（留学生数：約400名）
滞在施設	学生寮
学 部	人文・社会科学、理工、経営

大学紹介：

フィリピンの首都マニラ近郊、ケソン市に位置する。1859年にカトリックのイエズス会によって創立された、長い歴史と伝統を持つフィリピンのトップ大学の一つ。国内では、フィリピン国立大学に次いで高い評価を得ている私立大学で、ベニグノ・アキノ3世前大統領をはじめ、政界や経済界で活躍する多くの卒業生を輩出している。メインキャンパスであるロヨラキャンパスには、人文、社会科学、理工、経営学部が設置され、55の学士コース、90の修士・博士課程を提供している。

周辺環境：

大学の前には大きな幹線道路が通っており、朝夕のラッシュ時には東南アジア特有の活気ある雰囲気を感じられる。特に「トライシクル」と呼ばれる三輪タクシーが至る所を走っており、多くの学生が通学手段として利用している。大学周辺にはお洒落なカフェやレストランが立ち並び、屋台も多く、賑やかな雰囲気が広がる。近隣にはフィリピン国立大学もあり、大学街としてふさわしい環境が整っている。



オススメ!

大学に入るためには警備員に学生証を提示して入る必要があり、セキュリティは万全です。新しい留学生寮もできたばかりで、エアコンも完備されており、高温多湿なフィリピンでの生活も快適に過ごすことができます。広大なキャンパス内には至る所に大きな樹木があり、とても心地よい環境の中で勉学に集中することができます。敷地内にはアートギャラリーもあり、フィリピンに関する絵画やオブジェなどの芸術作品がたくさん展示されています。



大田大学校
韓国/大田広域市

Daejeon University
Daejeon, Korea



締結日：1985年6月22日
日本との時差 0時間

学生数	約 9,500名（留学生数：約500名）
滞在施設	学生寮
学 部	リベラルアーツカレッジ、デジタル未来融合、デザイン・アート、社会科学、経営、工科、健康医療科学、韓方医科

大学紹介：

1980年に創立された総合大学で、大田広域市東部に位置する。比較的新しい大学ながら、数々の優れた業績を誇る。創立当時260人だった学生数は、今日では10,000人規模にまで増加し、学士・修士課程ともに充実したカリキュラムが設置されている。現在、25カ国100余りの教育機関と姉妹協定を結んでいる。

周辺の環境：

大田広域市は韓国の主要6都市の一つで、ソウルからは車で1時間半の距離に位置する。人口約150万人で、首都ソウルに次ぐ行政都市となっている。また、韓国国内の科学技術分野における中心地の役割も果たしている。気候は日本に似ており、四季がはっきりしている。夏は平均27~28度、冬は-10度まで下がることもある。

先輩の履修科目例：

韓国語会話、韓国語文法、韓国語作文、日本の文学とメディア、韓国の文化と歴史、韓国経済論、貿易学概論、グローバルマーケティング、東アジア史、韓国近代史、東北アジア経済関係論、家族福祉論、グローバル時代の生活礼節、日本語概説論、環境と人間、心理学 等



オススメ!

東アジア学科 中島彩音
(2024.4~2025.1派遣)

大田大学校は、韓国の中心部に位置する自然に囲まれた大学です。学科内での行事が豊富で、韓国学生と交流する機会が多いのが魅力です。さらに、学科を超えた交流プログラムや、外国人留学生限定のイベントもあるので、積極的に参加することで充実した生活を送れます。学内は勉強環境が整っており、図書館の自習スペースと3つのカフェがあり、試験前は大勢の学生が使用します。寮の近くにはコンビニや飲食店、スーパーもあるため、生活に困ることはありません。また韓国の中心部に位置する大田は交通の便が良いため、汽車1つで色々な地域を回れるのも魅力です。そのため留学を通して韓国の様々な都市を訪れたいという方に非常にオススメです。



全南大学校
韓国／光州広域市

Chonnam National University
Gwangju, Korea



締結日：2015年4月17日
日本との時差 0時間

学生数	約 32,000名（留学生数：約1,600名）
滞在施設	学生寮
学部	芸術、経営学、教育学



大学紹介：

1952年創立の国立大学。韓国西南地域の中心都市である光州広域市に広大なキャンパスを構える総合大学。

周辺の環境：

光州は韓国の南西部に位置し、「韓国のハワイ」と呼ばれる済州島に比較的近い。「食の都」として有名だが、物価の安い光州では食事代はソウルのほぼ4分の3程度で済む。1980年の軍事政権対抗運動などから民主・人権・平和の都市として有名であり、多くの芸術家を輩出してきた地域としても知られている。

先輩の履修科目例：

韓国語リーディング・ライティング、韓国語リスニング・スピーキング、韓国語と文化、韓国伝統音楽の理解、韓国古典文学概論、日韓翻訳入門、日本大衆文化等
※

オスス！

ホスピタリティ・マネジメント学科
松島 花
(2019.3～2019.8派遣)

全南(チョンナム)大学校は、世界各国から留学生が集まるため英語の授業が沢山あり、国際色豊かな大学です。広大なキャンパスの中には、大きな図書館や沢山の自習室、大きなグラウンドがあります。大学周辺には学生街が2箇所ほどあり外食や買い物ができます。

また、バスで20分程の場所に大きな繁華街があり毎週末とても賑わっています。キャンパスの中も外もとてもいい環境です。授業や生活で分からないことは、パティ制度があるので何でもすぐに聞けます。光州は暖かくて優しい人が多く、美味しいご飯が沢山あるのでとても住みやすい街です。



深圳大学
中国／深圳市

Shenzhen University
Shenzhen, China



締結日：1987年12月19日
日本との時差 -1時間

学生数	約 47,000名（留学生数：約500名）
滞在施設	学生寮
学部	哲学、文学、経済学、法学、教育学、理学、工学、医学、歴史学、芸術学、管理学



大学紹介：

1983年設立。広東省深圳経済特別区内の総合大学。最新の設備を有し、充実したカリキュラムを提供している。大学は香港に隣接する新興都市に位置し、キャンパスは広大で、緑豊かである。

周辺の環境：

中国の南、珠江下流に位置し、香港と隣接している。深圳は経済特別区として中国経済の発展を牽引している新興都市で、日本企業が数多く進出している。また、観光にも力を入れており、中国の民俗や世界の文化を紹介したテーマパークが数多くある。

先輩の履修科目例：

中国語口語、中国語総合、中国語リスニング、中国語リスニング&ライティング、ビジネス作文、中国語リーディング&ライティング、韓国語 等

オスス！

東アジア学科 平山 恩愛
(2023.2～2023.6派遣)

深圳大学は中国の深圳に位置し、1983年に設立された深圳市の総合大学です。歴史は長くないですが、急速な発展を遂げている深圳に合せて、深圳大学の学生たちにも活気があふれています。中国語クラスは入門A・B、初級A・B、中級A・B、高級A・Bに分かれ、クラス分けテストを通して分けられますが、初めの1週間から2週間は自由にクラスを移動しながら授業を聞いた後、希望すればクラスを修正することができます。校内の施設には学生食堂だけではなく、ボウリング場やジムなど学生同士で楽しめる運動施設やコンビニ、病院、銀行など学内に生活に必要な施設が完備されています。またキャンパスは広いですが移動しやすいよう学内バスがあり、移動にも便利です。



北京外国語大学

中国／北京市

Beijing Foreign Studies University
Beijing, China



締結日：1999年8月11日
日本との時差 -1時間

学生数	約 5,700名 (留学生数：約1,300名)
滞在施設	学生寮
学 部	外国語文学、中国語文学、法学、国際関係学、経済学、管理学、 芸術研究、体育教育 等

大学紹介：

1941年創立。外国語を専門とした中国国内では初めての高等教育機関。教育部直属の要となる大学の1つに上げられる。現在101の外国語コースを設置。世界各国から語学分野における優秀な教授陣を招き、国内随一を誇る外国語大学と定評がある。

周辺の環境：

海淀区西三環路南側に位置する。キャンパスは東と西のふたつに分かれており、留学生関連施設は主に東キャンパスを中心としてある。中国国家図書館へも近く、落ち着いた学習環境と生活環境が提供されている。

先輩の履修科目例：

中国語総合、中国語会話、中国語リーディング&ライティング、中国語慣用句、中国民族祭日、文化解析、影視中国語、中国現当代文学作品選読 等



オススメ!

東アジア学科 山田 るい
(2019.3~2020.2派遣)

北京外国語大学は、中国の中で最高峰の外国語大学です。大学はほぼ中心部に位置しており、バス停まで徒歩1分、最寄り駅まで徒歩10分程度です。敷地内にはスーパー、カフェ、銀行などがありとても便利です。大学周辺にもスーパー、ショッピングモールなどがあります。学食は安く種類が豊富でとても美味しいです。クラスは細かく分かれており、クラス分けテストがありますが、授業を受けてみてレベルが自分に合っていないと思った場合、変更することも可能です。授業内でも中国人学生と交流する機会があり、授業以外にも学生との交流や文化理解を深める機会が豊富です。中国語を学ぶ環境として最適な学校だと思います



北京語言大学

中国／北京市

Beijing Language and Culture University
Beijing, China



締結日：締結日：1999年7月21日
日本との時差 -1時間

学生数	約 50,000名 (留学生数：約6,000名)
滞在施設	学生寮
学 部	中国語と中国学、国際中国語、応用中国語、外国語、文学、国際関係、商、情報科学、芸術学、教育学、心理 等

大学紹介：

1964年創立。近代的な教育設備を備え、LL教室、同時通訳施設、学内ネットワーク、マルチメディア教室、学内テレビ局、衛星受信システムなどを設置している。日本をはじめとする海外の多くの大学と交流関係を築き、交換留学生や教員の相互訪問が活発に行われている。

周辺の環境：

キャンパスは北京市の海淀区中関村エリアに位置し、周辺には、北京大学や清華大学などの国家重点大学が集まる。世界各国から多くの留学生を受入れており、外国人向けのスーパーや飲食店、スポーツジム、ボウリングセンター、カラオケなどが充実し、利便性が高い環境となっている。

先輩の履修科目例：

中国語会話、中国語ヒアリング、中国語閲読、中国語精読、中国語作文、中国概況、古代中国語、現代文学、古代文学史、語法と修辭 等



オススメ!

東アジア学科 山平 千晶
(2013.3~2014.2派遣)

北京語言大学は留学生が比較的多い学校で、勉強するための環境や生活するための環境はかなり整っています。また校内でHSKを受験することができます。校外にはたくさんのお店があり、交通の便が良いのも魅力です。授業は毎回充実していました。学生は皆積極的なため、お互いに良い刺激を受けて勉強できます。そして文化の違いも理解し合うことで、良い人間関係を築くことができます。もちろん中国人学生と関わることもできます。中国語を学ぶのに最適な学校です。



北京第二外国語学院
中国／北京市

Beijing International Studies University
Beijing, China



締結日：2005年11月9日
日本との時差 -1時間

学生数	約 10,000名（留学生数：約800名）
滞在施設	学生寮
学部	英語、日本語、中国語、アジア、ヨーロッパ、中東、翻訳、旅行学、文化コミュニケーション、商、経済 等



大学紹介：

1964年創立。北京市に属し、教育部、外交部、国家旅遊局が共同運営する全国重点大学。観光、経済貿易などの分野の国際的な実用型人材の育成を重視する。外国語、文学を主な学科とし、観光管理学は特色ある学科。経済学、法律学、哲学など多種の学科も合わせて有する国際色豊かな大学を形成している。

周辺の環境：

キャンパスは北京市の東部朝陽区の五環路外側に位置し、天安門からの距離は16KM。各国大使館は中央ビジネス街にも近く、キャンパス付近まで地下鉄が通り交通は比較的便利である。

先輩の履修科目例：

中国語会話、中国語ヒアリング、中国語閲読、中国語精読、中国語作文、中国概況、古代中国語、現代文学、古代文学史、語法と修辞 等
※開講科目は派遣時期により異なります。

オスス！

東アジア学科 水本 咲
(2022.9～2023.4派遣)

北京第二外国語学院は朝陽区に位置し、付近には故宮などの世界遺産があり、大学から首都空港も近いです。中国の伝統的な建築物も多く、中国ならではの雰囲気を感じることができます。大学は移動しやすい広さで、寮から教室まで歩いて5分ぐらいです。色々な国からの留学生と共に中国語を学んでいます。学校内には食堂、スーパー、病院などの公共施設が沢山あり便利に生活できます。中国語学院は初級・中級・高級があり、クラスによっては太極拳を学んだりすることができます。日本にはない授業を受けることもできます。英語での授業はほとんどなく基本中国語だけの授業です。留学生が在籍する中国語学院は、留学生のイベントも多く国際交流も盛んです。また、二外は本科生との交流も多く、実際に中国人の学生と会話したりなど授業外でも中国語に触れる機会が多いです。



崑山科技大学
台湾／台南市

Kun Shan University
Tainan City, Taiwan, R.O.C



締結日：2010年1月29日
日本との時差 -1時間

学生数	約 12,000名（留学生数：約500名）
滞在施設	学生寮
学部	工学、商業管理、クリエイティブメディア、民生応用、国際



大学紹介：

1965年に創立された、台湾南部に位置する最も歴史のある私立科技大学。5学部21学科を擁し、修士課程は13課程、博士課程が1課程を有している。2011年には「崑山華語中心CLC（中国語センター）」が設立された。キャンパスは広大で設備も充実している。

周辺の環境：

台南市は台湾の直轄市であり、農業が盛んな地域の一つ。その南部に位置する永康区は、人口約23万人の都市で、丘や山のない平坦な地形が特徴である。台北からは高速鉄道（高铁）が通っており、交通の便が良い。

先輩の履修科目例：

中国語、言語と文学、歴史と文化、台湾文化、台湾古墳巡り、台湾宗教と文化、アジア太平洋の金融市場、基礎英語 等

オスス！

東アジア学科 田山 楓望
(2019.9～2020.7派遣)

崑山科技大学は台湾の南に位置しており、夏はとても暑いです。学校の中には寮、セブンイレブン、学食があり、学外にも沢山のお店があり生活用品を揃えることができます。学校の目の前にバス停があるので、バス一本で街の方に行けます。外国人向けの中国語の授業では自分のレベルにあった授業を受けることができ、更に授業を通して他の国の文化を知ることができます。またTOCFL対策の授業も受けることができます。台南には日本に無い雰囲気があるため新鮮です。



国立高雄科技大学

台湾／高雄市

National Kaohsiung University of
Science and Technology (NKUST)
Kaohsiung City, Taiwan, R.O.C



締結日：2019年12月2日
日本との時差 -1時間

学生数	約 26,000名（留学生数：約580名）
滞在施設	学生寮
学部	工学部、管理学、情報学、外国語、海洋学 等

大学紹介：

2018年に高雄第一科技大学、高雄応用科技大学、高雄海洋科技大学の3大学が合併して誕生した国立大学。5つのキャンパスがあり、工学部をはじめとする理系学部のほか、国際金融・流通・マーケティングなどを学べる商学・経済系の学部や外国語学部を備えた総合大学。台湾で2番目の規模を誇り、科技大学としては国内最大の大学。

周辺の環境：

国立高雄科技大学が位置する高雄市は、台湾南部にある直轄市で、台湾有数の主要都市のひとつ。市内には台湾最大、かつアジアでも有数のコンテナ港である高雄港があり、インド洋と東北アジアを結ぶ重要な中継地となっている。また、地理的条件と海流の影響により、一年を通して温暖な気候が特徴。街の人々は親切で温かく、生活しやすい環境である。2017年には「熊本県・熊本市・高雄市友好交流協定」が締結され、経済・観光・教育・スポーツ・文化等など、幅広い分野での交流が進められている。



オススメ!

国立高雄科技大学は、5つのキャンパスに分かれているが、留学の拠点となるのはそのうちの第一キャンパスである。文系の学部学科が集まる第一キャンパスは、高雄市燕巢区にあり、高雄市の中心地からは地下鉄が通っている。大学最寄の地下鉄駅までは大学からのシャトルバスが往復している。キャンパスは広大で、学生寮や運動場のある生活エリアと教室棟や図書館等のある学習エリアに分かれている。キャンパス周辺には、スーパーやカフェがあり、落ち着いた留学生活を送ることができる。中国語の授業はほとんどないため、学部の専門科目についていく中国語能力が必須。また現地の学生と同じ学生寮での共同生活も留学ならではの経験となりそうです



ベトナム国家大学ハノイ校

ベトナム／ハノイ市

Vietnam National University, Hanoi

Hanoi, Viet nam



締結日：2000年11月14日
日本との時差 -2時間

学生数	約 71,000名（留学生数：約2,000名）
滞在施設	学生寮、アパート、ホームステイ
学部	理工、自然科学、外国語、経済、科学技術、教育、法学等

大学紹介：

1993年にハノイの名門3大学を統合して設立された国家大学。自然科学大学や外国語大学を含む7つの大学で構成され、国が管理している。一般の国立大学とは異なり、自治権を持ち、学長は首相が直接任命する。学士・修士・博士課程がを設け、多くの科学者や専門家の育成を目指す。さらに、学部以外での人材育成コースなど、多様な教育プログラムも提供されている。

周辺の環境：

ベトナムはモンスーン気候の影響を受け、高温多湿。ハノイの平均気温は22度～30度で、緑豊かな街並みと多くの湖が広がる。落ち着いた雰囲気が特徴でフランス植民地時代の建築物や歴史ある寺院が点在し、文化的な魅力にもあふれている。

先輩の履修科目例：

外国語大学に所属することが多い。
ベトナム語、英語、英文法、ビジネス英語、東南アジア異文化論、日本語教育論、異文化コミュニケーション 等



オススメ!

ホスピタリティ・マネジメント学科
山中 千春
(2016.9～2017.6派遣)

ベトナムは毎日発展していて活気がありますが、どこかの手ごたえを感じることがあります。しかし、そういうときには親切なクラスメートたちが助けてくれるので楽しく受けられています。時間割や教室の大きさなど熊学とは違うところがたくさんあります。大学周辺にはローカルなお店から日本でもよく見るお店もあり生活に困ることはありません。大学内にもカフェがあり、気分転換にも勉強するのも便利です。クラクションが鳴りやまない、道路がでこぼこ、など日本とは異なる雰囲気をつまみ味わうことができます。

関連部署からの ことば

留学に興味を持った時、実際に留学をしたいと考えた時、分からないことがたくさんあると思います。単位、資格・免許、卒業、進路（就職）について担当部署に相談し、皆さんが留学を考える際の参考にしてください。

教務課より 授業科目の履修登録・単位認定（交換留学の場合）について

■授業科目の履修登録

本学と留学先との教育制度や学年暦が異なる場合、本学の年度途中で出国・帰国するケースがありますが、本学での履修について、留学に関しての措置があります。

- 出国年度に本学で年度始めに履修登録をし、春学期の学修を終了した通年授業科目の秋学期分を帰国年度の秋学期に継続して履修することで、通算して1年間の学習として成績評価をします。（ただし、出国年度の授業時間割と帰国年度の授業時間割、また担当者が異なる場合があります）
- 出国年度に開講されていても、帰国年度に開講されない場合、その授業科目は継続履修できないことがあります。その場合、新規に秋学期完結の授業科目を履修することができます。
- 演習を履修する場合、その取り扱いが学科によって異なりますので、学生便覧の履修規程を確認し教務課窓口で早めに相談してください。
- 資格取得に関する履修については、事前に教職・実習課に相談してください。
- 卒業年次生は、出国年度の履修登録時と出国前に、帰国後の対応について事前に確認してください。
- その他、出国年度の履修については教務課窓口で相談してください。

■例：9月から1年間留学する場合

※春学期、秋学期それぞれで完結する科目は、その該当期間で認定される。

	出国年度	帰国年度		単位認定
	4月～7月	9月～8月	9月～3月	
本学	履修登録 ①春学期	出国→帰国	継続履修 ②秋学期	①+②で認定 (通年科目の場合)
留学先		留学先で学習		単位換算認定

■単位換算認定について

留学期間中に留学先大学で単位を修得した授業科目を、本学所属学科（入学年）の科目として単位換算認定します。なお、留学先大学で単位を修得した授業科目の取り扱いについて下記の注意点があげられます。

単位認定の原則	単位を換算認定される科目は、本学の設置する科目に相当するものでなければならない。類似科目で、かつ本学において単位未修得の科目に認定。ただし、すでに修得している科目であっても12単位を限度に一括認定する場合がある。
単位認定方法	留学先大学で単位を修得した科目の講義内容と授業時間数に基づき判断し、科目を認定する。
その他	どの科目に認定するかは大学で決定するので、各自で判断しないこと。留学中に履修した科目の成績表・シラバス・授業時間数等は、国際教育課へ帰国後提出する重要な書類のため正確に報告・作成すること。学生便覧の「単位換算認定基準」を参照のこと。

教職・実習課より 免許・資格について

■免許・資格について

免許・資格取得を希望する学生（日本語教員・教職・司書・福祉関係等）は履修すべき科目が多くなります。留学すると、場合によっては卒業や免許・資格の取得に5年以上かかるケースも出てきます。実習の時期なども考慮に入れ、担当教員や教職・実習課と相談しながら、留学の時期を考えてください。

[場 所] 11号館1階
[窓口時間] 平日 8:45～17:15

※長期休業中は時間帯が変更になりますのでご確認ください。

就職課より 就職活動の進め方について

留学を考えるにあたって、就職を含む進路のことも同時に考えていく必要があります。留学の時期や卒業のタイミングによって就職活動の準備や進め方が異なりますので、留学を検討する場合は、早い時期に就職課窓口にご相談し（留学前に）、卒業までのプランを立て、十分な対策をしてください。

■自己分析について

留学を考え始めた早い時期から、将来何をやりたいのか、自分はどのような人間で何に向いているのか、なぜ留学したいのか、**自己分析**をしっかりとしておく必要があります。自己分析の方法については、就職課で相談してください。

■情報収集について

将来日本での就職を考えるにしても海外での就職を考えるにしても、出発前だけでなく留学先でも就職についての情報収集を行いましょう。

留学先では主にインターネットによる情報収集を行います。特に日本企業への就職を考えている人は、熊本学園大学求人システム（キャリアタス UC）や就職情報媒体（リクナビやマイナビ等）で企業検索をしたり、企業のホームページで採用情報の確認をすることで対策をとりましょう。また、就職課へ相談したり志望先に問合せをする際にもメール等を大いに活用してください。

■公務員受験について

公務員を目指す場合は民間と同様、インターネット等で情報を収集すると同時に、自己分析と筆記対策を行ってください。早い時期から、受験希望の職種・試験内容を調べておく必要があります。

■語学をいかした仕事

海外や外資系企業、将来語学をいかした仕事を視野に入れている場合、かなりの語学力が必要とされることが想定されます。TOEIC®や HSK 等の語学力を証明できる資格を取得しておきましょう。また、特にアジア圏に留学する学生は、留学先の言語だけでなく英語も話せると強みになります。

留学先では、語学の習得だけでなく学問において専門性を身に付け、自信を持ってアピールできるものを体得してください。留学は、語学力を身に付け、異文化体験ができる点で大変有意義な機会です。就職活動をする際に求められるのは、語学力だけではなく、語学というツールを使ってどのようなコミュニケーションがはかれるかということです。

そこで何を学んで何を考えたか、留学をしたことが自分の生き方にどのような影響を与えたか等の考え方も重要視されます。それらの点を常に意識しておきましょう。

■出発前・留学中・帰国後

留学前には、「派遣留学生対象就職ガイダンス」を開催します。ガイダンスでは、「自己分析」・「企業研究」の方法だけでなく、留学生向けの就職情報媒体の活用方法や海外で開催の説明会の情報等とお知らせします。

留学中でもメールやオンラインでの相談や書類添削、面接指導に応じています。

帰国後、卒業年次の方についてはすぐに就職課に足を運び、面談を受けてください。

■最後に

「自己分析」・「情報収集」など、就職活動の準備をしっかり行うことが大切です。留学先では様々なことに挑戦することで、日本にいる以上に新しい自分を発見できるでしょう。その中で自分の強みを作り、自分の言葉でアピールできるようにしましょう。

就職課では応募書類の添削や模擬面接等、就職活動におけるあらゆる相談に応じていきますので、大いに活用してください。

卒業後も引き続き相談に応じています。

[場 所] 4号館1階
 [窓口時間] 平日 8:45~17:15
 ※12:30~13:30は昼休み
 [メー ル] syusyoku@kumagaku.ac.jp
 [電 話] 096-366-4647(直通)

語学力アップのために

本学には語学力を伸すための様々な学習の機会がありますので最大限に利用して、語学力の向上に努めてください。詳細は各担当窓口で尋ねてください。

■語学講座（就職課）

就職課では、TOEIC®のスコアアップ講座を開講しています。
また、TOEIC®の学内試験を実施するとともに、TOEIC®公開テスト・中国語検定等の団体申し込みも受付けています。

[場 所] 4号館1階
[窓口時間] 平日 8:45~17:15
※12:30~13:30は昼休み

■図書館

2階のAVコーナーには、英語・中国語・韓国語などのCD付き語学資料の他に、各種検定の問題集や『多聴多読マガジン』『留学ジャーナル』等の雑誌があり、貸出することができます。また、スクリーンプレイなどの資料を使い、映画などを視聴することで、楽しみながら語学を学べるブースを設けています。

AVコーナー窓口
[窓口時間] 月~土曜日 8:50~19:00

※長期休業中は時間帯が変更になることがありますのでご確認ください

■LL・視聴覚準備室

LL・視聴覚準備室には、語学を学ぶための様々な教材、機器があります。

語学教材には、TOEIC等の英語教材の他に、韓国語・中国語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語・フランス語・日本語のテキストやDVD等があり、1週間を期限に貸出を行っています。

英語学習のためのeラーニングシステム『Academic Express3』では、PC・スマートフォン・タブレットからいつでも英語を学習することができます。

[場 所] 11号館2階
[窓口時間] 平日 8:45~17:15



就職課（4号館1階）



AVコーナー（図書館2階）



LL・視聴覚準備室（11号館2階）

語学の検定試験について

TOEFL® (Test of English as a Foreign Language)

TOEFL® (トーフル) とは、英語を母語としない人が英語圏の大学等で授業についていけるだけの英語力を有しているかを評価するためのテストです。

TOEFL iBT®テストとは

TOEFL iBT®テストは、大学等の学術的な場でのコミュニケーションに必要な「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能を総合的に測定します。さらに、各スキルを組み合わせ、課題を遂行する能力を評価するなどどれだけ英語を「知っているか」ではなく、「使えるか」に焦点をあてています。

【特長】

- ・テストセンターにてコンピュータ上で受験
- ・テスト所要時間は約4時間～4時間30分
- ・メモをとること (Note-taking) が可能
- ・スピーキングでは、マイクに向かって話し、音声録音される
- ・同時に複数の技能を測定する問題 (Integrated Task) が出題される

○受験料は\$195 (約30,000円・2025年時点) で、熊本でも月に1回程度開催されています。

TOEFL iBT®に関する情報は
[TOEFL テスト日本事務局](#)

IELTS (International English Language Test System)

IELTS (アイエルツ) とは、海外留学や海外移住に必要な英語力を評価する試験として、イギリス・オーストラリア・カナダ等140ヶ国以上、約10,000の機関が採用している英語運用能力試験です。試験はアカデミック・モジュール (ACADEMIC) とジェネラル・トレーニング・モジュール (GENERAL TRAINING) の2種類に分かれ、海外留学の為に英語力を証明するのに必要なのは、アカデミック・モジュールです。

IELTS アカデミック・モジュールとは

IELTS のアカデミック・モジュールは、受験生の英語力が英語で授業を行う大学や大学院に入学できるレベルに達しているかどうかを評価するものです。

【特長】

- ・所要時間：約2時間45分
- ・内容：4技能 (リスニング、リーディング、ライティング、スピーキング)
- ・4つの技能ごとのスコアと総合評価 (オーバーオールスコア) が1~9で表示される。
- ・受験用IDとして試験当日有効のパスポートが必要。

○受験料は25,380円で、福岡で毎月開催されています。

また、年に2回 (3月と10月予定) 熊本大学で熊本県内の大学・高校に在籍する学生向けに団体受験もあります。

IELTSに関する情報は
[公益財団法人日本英語検定協会](#)

TOEIC® (Test of English for International Communication)

TOEIC® (トイーック) とは、英語コミュニケーション能力を公平公正に評価する世界共通の基準です。知識・教養としての英語ではなく、オフィスや日常生活における英語によるコミュニケーション能力を幅広く測定します。聞く・読む力を測る TOEIC® Listening & Reading Test と、話す・書く力を測る TOEIC® Speaking & Writing Tests により、4 技能 (聞く・読む・話す・書く) 全ての英語コミュニケーション能力がわかります。

TOEIC® IP テストとは

学校・企業等で実施される団体向けテストです。公開テストでは常に新しい問題が用意されますが、IP テストでは過去に出題された問題が出題されます。本学では TOEIC Listening & Reading Test の IP テストを実施しています。

【特長】

- ・所要時間：約 2 時間
- ・内容：4 技能のうち聞く能力と読む能力を測る
- ・テスト結果は合格・不合格ではなく 10~990 点のスコアで表示される。

○学内試験は年 2 回 (9 月・3 月予定) 行われ、受験料は約 3,130 円 (2024 年度実績) です。

TOEIC® IP の日程に関する情報は
[学内試験・・・就職課 \(4 号館 1 階\)](#)

TOEIC® 公開テストとは

一般的に「TOEIC」と言えば、TOEIC Listening & Reading Test を意味します。英検と並んで国内で最も知名度の高い英語資格試験の一つです。

【特長】

- ・所要時間：約 2 時間
- ・内容：4 技能のうち聞く能力と読む能力を測る
- ・テスト結果は合格・不合格ではなく 10~990 点のスコアで表示される。

○受験料は 7,810 円で、熊本でも定期的に開催されています。

TOEIC に関する情報は
[国際ビジネスコミュニケーション協会](#)

TOPIK (韓国語能力試験 Test of Proficiency in Korean)

韓国語能力試験 (TOPIK) は、大韓民国政府 (教育省) が認定・実施する唯一の韓国語 (ハングル) 試験です。韓国語の教育評価を標準化し、韓国語学習者に学習方法を提示するとともに、韓国語の普及や、試験結果の学習・留学・就職等への活用などを目的に、世界 90 カ国で実施されています。

試験は、TOPIK I (1~2 級) と TOPIK II (3~6 級) の 2 つに分けて実施され、受験した等級の中で成績に応じて自動的に合格級を振り分けられるシステムになるため、微妙な級の選択で悩まずに済みます。試験内容は、聞き取り、書き取り (作文含む)、読解の 3 種類で構成されます。(TOPIK I の試験には書き取りを測る試験はありません。) TOPIK I は 200 点満点、TOPIK II は 300 点満点となっており、各カテゴリー別に及第点は設けられておらず、合計点のみで級を決定されます。

TOPIK に関する情報 (試験概要・申込方法等) は
[韓国教育財団公式ホームページ](#)

HSK (漢語水平考試 Hanyu Shuiping Kaoshi)

漢語水平考試 (HSK) は、中国政府教育部 (日本の文部科学省に相当) 直属の機関である「孔子学院总部/国家汉办」が主催し、中国政府が認定する資格です。そのため、HSK の成績報告は、中国国内だけでなく日本国内、そして世界中で公的証明として活用することができます。

中国語 (漢語) を母語としない中国語学習者に学習方法を提示するとともに、中国語の普及や、試験結果の学習・留学・就職等への活用などを目的に、全世界で 875 か所以上、118 の国と地域で実施されています。

試験は、筆記試験 (1 級~6 級) と口頭試験 (初級、中級、高級) があり、筆記試験は 1 級から 6 級までの 6 つに分けて実施され、等級数が増えるほど難易度が増します。また、試験内容は、リスニングの力を測る試験、読解力を測る試験、中国語の作文力を測る試験の 3 種類で構成されます。(1 級・2 級の試験には作文力を測る試験はありません。)

会話能力を判定する口頭試験は、初級から高級までの各レベルに対応した出題形式になっているため、幅広い学習段階の方の中国語能力を測定することが可能です。

HSK に関する情報 (試験概要・申込方法等) は
[HSK 日本実施委員会公式ホームページ](#)

交換留学と私費留学、どう違う？

本学の交換留学制度を利用するか休学して私費留学をするのかには、大きな違いがあります。交換留学の場合は、手続きの簡単さや費用面で利がある一方、様々な義務や責任、制約があります。私費留学の場合、煩雑な諸手続きや膨大な費用が自分の負担となるかもしれませんが、大学に対しては義務や責任がなく、自己責任のもと自由に留学を計画することができます。どちらに挑戦するかはよく検討してください。

	交換留学	私費留学
情報	大学情報や先輩たちからの情報やアドバイスを豊富に得ることができます。	自分自身ですべての情報収集を行わなければなりません。自分が希望する留学先を絞り込むのに時間がかかるので早めに取り掛かったほうがよいでしょう。本学国際教育課でも情報提供を行います。
手続き	入学に係る諸手続き及び留学先とのやりとりは本学国際教育課を通じて行います。	留学先を絞り込んだら、すべての手配を自分自身で行うか、民間の業者に委託するかを選択します。
費用	<ul style="list-style-type: none"> ○派遣先国・地域および協定に定められた諸条件などによって異なりますが、本学から留学援助金が支給されます。(10~50万) ○「在学」しての留学となるため、本学に授業料を納めなければなりません。 ○留学先での授業料は免除されます。ただし、英語圏の大学で、学部授業に入るための TOEFL iBT®や IELTS のスコア要件を満たさず、正規学部授業でない集中英語コース受講の場合、受講料は自己負担となります。 ○学部授業料以外の渡航費用、海外旅行保険料、滞在費用等は全て自己負担となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○休学して1年以上の私費留学をする場合、学生課が募集する奨学金に応募することができます。年2回の募集がありますので、詳細は学生課厚生係へ問い合わせてください。 ○一切の費用は自己負担となります。 ※英語圏に私費留学する場合、1年間で約300万円以上、中国で約120~130万円程度かかると言われています。
義務	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション、事前研修の参加 ○海外旅行保険の加入 ○留学中の連絡先の報告 ○「月次留学報告書」の提出(毎月) ○「生活・履修状況報告書」の提出(年2回) ○留学中の語学試験の受験とスコアの提出 ○旅行する際、旅程・連絡先の事前連絡 ○留学中「在留届」の届出(外務省) ○危機・災害に際しては大学からの指示に従う ○帰国後の留学報告書の提出 ○帰国後の留学報告会での報告 	<ul style="list-style-type: none"> ○なし ※海外旅行保険に加入することをお勧めします。 ※3ヶ月以上の留学の場合、留学先の居所を管轄する日本大使館または総領事館に「在留届」を提出するよう法律で義務付けられています。
単位	留学先で修得した単位は、諸条件に基づき、本学の卒業単位として換算認定されます。詳細は p18 を参照してください。	留学先で修得した単位の換算認定はできません。
その他	大学の指示に従わない場合や義務を全うしない場合には、派遣が取り消されます。	

私費留学について (休学して留学する場合)

休学して留学する場合は、「休学願」を提出しなければなりません。詳細は学生便覧「学則と履修方法等」の中の「休学及び復学に関する規程」を参照してください。休学期間中には本学の授業料を納める必要はありません。復学する場合は、「復学願」の提出が必要です。詳細は、教務課（11号館1階）にお問い合わせください。

英語圏への留学

留学の目的や自分の将来の目標を明確にし、それに従い留学先や留学方法（学部留学、語学留学、専門留学、インターンシップ留学等）を決定しましょう。留学に関する情報はインターネットで入手することができます。手続きの方法（自分で行うのか、業者に代行を依頼するのか）や所要時間、留学費用、語学力の要件（TOEFL®やIELTSスコア等）等を詳しく調べ、早めの準備に取り掛かることをお勧めします。

■留学の申請

希望する留学先へ実際に入学できる時期を調べてください。その上で、出願期間までに書類を集めます。郵送での資料請求やインターネットからダウンロードする場合も多いです。

出願書類として、①入学申込書（Application）、②英文の滞在資金証明書（銀行等の金融機関が発行した預金残高証明書等）、③出願手数料、④語学力（英語）試験のスコア等が必要です。

授業料の支払方法も必ず確認をしてください。留学先によっては、授業料の一部または全額を前払いするよう求められる場合もあります。支払った授業料分の期間だけ受入許可証（入学許可証）を発行することもあり、査証（ビザ）の申請にかかわる場合があります。

その後は、滞在先（寮やホームステイ）等の必要な申込み手続きを留学先の指示通りに行いましょう。

■クレジットカードについて

留学前に出願手数料、授業料、滞在費用（またはその前金）を、クレジットカードで支払う場合が多いです。留学中の旅行等では予約にクレジットカードが必要な場合もあります。VisaかMasterの国際決済カードを選び、できれば顔写真が入るものをお勧めします。授業料や滞在費等の高額を支払いに備えて、1ヶ月あたりまた1回あたりの利用限度額を相当額引き上げられるものを選ぶと便利です。

■査証（ビザ）の申請

留学先から受入許可証や査証（ビザ）申請に必要な書類が届いたら、ビザ申請を行います。留学先国の大使館のホームページをよく読み、申請書類や申請方法等を確認しましょう。国によっては大使館や領事館に直接出向いたり、指定病院での健康診断が必要な場合があります。

一般的には渡航前に申請しますが、ビザの申請には日数がかかりますので、余裕を持って早めに準備を始めてください。何か月以上の滞在でビザが必要になるか、留学先国の大使館ホームページで調べてください。（巻末の各種情報照会先を参照）

ワーキング・ホリデー制度

この制度は、二国間の協定に基づいて、最長1年間、異文化の中で休暇を楽しみながら、その間の滞在資金を補うために付随的に就労することを認める特別な制度です。現地での就労や就学が認められていますが、国によっては制限があります。仕事を主たる目的とすることはできません。また、各国ともワーキング・ホリデービザの発給は一生に一度で人数制限もあります。ビザ発給の要件や申請手続きは、希望する国の大使館のホームページを参照する、もしくは日本ワーキング・ホリデー協会（<http://www.jawhm.or.jp/>）へ問い合わせてください。

■対象

日本国籍で日本に在住している18歳から30歳までの人（一部の国は18歳から25歳まで）

■対象国

オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、韓国、フランス、ドイツ、イギリス、アイルランド、デンマーク、台湾、香港、ノルウェー等29か国・地域

また、休学して私費留学する場合、下記の奨学金奨学生制度に応募することができます。詳細は、学生課（4号館1階）にお問い合わせください。

名称	対象	種別	交付額	資格・条件	募集期間等
肥後銀行 国際交流奨学金	本学学生	給付	年額 36万円	経済的な援助を必要とする、海外へ長期（1年以上）留学する本学学生	6月頃
同窓会志文会 奨学金	本学学生 (外国人留学生は除く)	給付	年額 30万円	本学から外国へ1年程度以上私費留学する者（3号奨学生）	随時
田島司郎 国際奨学基金	本学学生	給付	年額 24万円 ※半年の場合は 12万円	中国へ長期（半年または1年）留学する本学学生	10月～1月頃

韓国・中国語圏への留学

韓国・中国語圏への私費留学の場合、留学生向けに開設されている韓国語或いは中国語の言語や文化に関する科目を履修します。留学手続きは、個人で行うか、留学斡業者を通じて行うことも可能です。準備期間に少なくとも6ヶ月程度は必要です。ただし、韓国・中国の政府奨学金による留学を考える場合には、1年半ほどの準備期間を要します。

韓国留学について

現地大学の「国際交流室」「留学センター」や大学付属の韓国語教育機関の「語学院」「教育院」等へ資料請求ができます。各大学のホームページも充実しており、Web 出願ができる大学もあります。(巻末の各種情報照会先を参照)

■留学の申請

語学コースは、主に2学期制です。出願書類の例として、①入学申込書、②パスポートのコピー、③健康診断証明、④最終学歴卒業証明書⑤最終学歴成績証明書⑥身分証明書のコピー(本人、保護者)、⑦出生証明書類、⑧銀行口座残高証明、⑨保護者の在職証明書及び所得証明書類などを提出します。※出願書類は大学によって異なるため、出願する大学の情報を確認してください。

■身元保証書について

手続きの段階で韓国在住の「保証人」を手配することは容易ではありません。大学によっては、保証人斡旋もありますが、紹介手数料が必要です。「身元保証書」は、保証人本人による公証人役場での公証が必要です。

■査証(ビザ)の申請

1 『一般研修ビザ(D-4)』⇒91日~1年以上の留学の場合。
『留学ビザ(D-2)』⇒大学等への正規留学の場合。
①査証発給申請書(所定用紙) ②有効期間が6ヶ月以上あるパスポートと写し1枚、③カラー証明写真1枚、④住民票⑤標準入学許可書、⑥事業者登録書、⑦最終学歴立証書類(在学証明書など)

2 『短期総合ビザ(C-3)』⇒6ヶ月未満の留学の場合。
①査証発給申請書(所定用紙)、②有効期限が6ヶ月以上あるパスポートと写し1枚、③カラー証明写真1枚、④住民票、⑤短期語学研修確認書(入学許可書など)及びスケジュール、⑥登録金納付証明書、⑦事業者登録証(コピー)
駐福岡韓国総領事館に申請します。本人による直接申請と旅行者による代理申請があります。ビザ発給には、4日間かかります。査証申請料は、無料です。

中国語圏留学について

現地大学の「外事処」「留学生辦公室」等へ資料請求ができます。最近ではWeb 出願ができる大学もあります。大学ごとに申請に必要な書類が異なりますので、各大学のホームページを参照してください。中国と台湾のビザの申請方法が異なりますので注意してください。

■留学の申請

漢語進修生は、9月秋学期(新学期)入学と3月春学期入学の年2回機会があります。

出願書類として、①留学申請書、②在学証明書または卒業証明書(和文、英文どちらで発行するかは、大学によって異なります)、③成績証明書、④パスポートのコピー、⑤証明写真、⑥身元保証書、⑦健康診断書などが必要です。⑥と⑦は、一部の大学で必要です。※出願書類は大学によって異なるため、出願する大学の情報を確認してください。

■査証(ビザ)の申請 (必要書類は大使館等の最新情報を確認してください)

【中国留学】

『留学ビザ(X1)』⇒180日以上留学の場合。

『留学ビザ(X2)』⇒180日以下留学の場合。

必要書類概要: ①入学許可書 ②中国政府発行の「外国留学人員来華査証申請表(JW202)」 ③有効期間が6ヶ月以上あるパスポート ④査証申請書(所定用紙) ⑥証明写真1枚
取得期間: 約8日間

本人による直接申請(福岡)と旅行会社による代理申請があります。

【台湾留学】

『正規留学ビザ(FS)』⇒台湾の大学に留学する場合。

必要書類概要: ①ビザ申請書 ②健康診断書(原本とコピー)、③入学許可証 ④在学証明書原本 ⑤証明写真2枚 ⑥パスポート(原本とコピー) ⑦銀行等の残高証明書 ⑧住民票又は運転免許証の両面コピー ⑨申請料20,200円(居留ビザ、マルチ) ⑩最高学歴の卒業証明書及び全学年度の成績証明書
取得期間: 約1週間

危機管理・安全対策

近年、海外に渡航する日本人は増加し身近になった海外ではありますが、一方不幸にして犯罪や事故等のトラブルに遭遇する人も少なくありません。テロや暴動、クーデターといった社会危機や地震、洪水、ハリケーン等の自然災害、伝染病など、さまざまな事件や災害が多発する中、渡航先での安全確保は重要です。自分の身は自分で守るということを肝に銘じ、渡航先の危険情報や地域の文化や習慣等も含め、事前に各自情報を得ておいてください。

安全管理

■派遣前の安全管理

健康管理

- ・健康状態の確認。(健康診断の受診)
 - ・既往症(治療継続中の病気や怪我)がある場合:
担当医師に相談し、病名や薬品名、処方箋の英訳文を持参。
 - ・海外旅行保険への加入。(免責事項の確認)
 - ・渡航先により必要な予防接種を確認し、接種する。
 - ・常備薬(風邪薬、胃腸薬、鎮痛剤、乗り物酔いの薬)の準備。
 - ・歯の治療を済ませる。(海外旅行保険の適用対象外)
- 参考: 日本旅行医学会ホームページ
<http://www.jstm.gr.jp/>

情報収集

- ・派遣先(国・地域)の国内・国際情勢の状況や動向、現地の風俗風習、式祭典の特徴、生活習慣・性倫理等の文化的差異、多発する犯罪の種類、対日感情や日本人に対するイメージ等の把握。
- ・渡航前に外務省海外安全ホームページを確認し、たびレジの登録をする。
たびレジ(外務省海外安全ホームページ):
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>
参考: 外務省海外安全ホームページ
<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

■派遣中の安全管理

緊急連絡

- ・渡航後、熊本学園大学国際教育課及び家族に到着の連絡を入れ、留学先の連絡先(住所や電話番号、携帯電話番号、メールアドレス等)を知らせる。
- ・渡航後、すぐに外務省に「在留届」をWEB上で提出。(3ヶ月以上滞在の場合)
- ・毎月の近況報告を熊本学園大学国際教育課担当者に行う。
- ・学期に1度の「生活・履修状況報告書」を期限内に提出。
- ・留学先で天災、事件・事故に遭った場合、すぐに家族と熊本学園大学国際教育課へ連絡する。被害に遭わなかった場合でも無事を知らせるため連絡する。
- ・留学中、旅行等で滞在先から離れる場合は、必ず前もって留学先の国際交流担当者及び熊本学園大学国際教育課に知らせる。

体調管理

- ・生もの・生水・氷などに注意。特に露店や市場での購入は気をつけること。
- ・生活環境の変化によるストレス等で免疫力が落ち、体調を崩しやすくなることがあるので、十分な休養を取ること。

トラブル対策

- ・知らない人から物品を預からない。
(知らないうちに麻薬の運び屋にされているケース)
- ・知らない人からもらった飲食物を口に入れない。
(睡眠薬を入れられ、強奪やレイプの被害に遭うケース)
- ・儲け話等のうまい話に乗らない。

- (いかさま賭博、トランプ詐欺、宝石詐欺、クレジットカード詐欺)
- ・知り合って間もない人の家に行かない。
- ・現金を多く持ち歩かない。財布をおおびらに開かない。
- ・人通りの少ない場所、時間帯に出歩かない。
- ・人にぶつかられたり洋服に何かつけられても(ケチャップ、マスタード、アイスクリーム等)、身の回り品から注意を逸らさない。
- ・置き引きの被害も多いので、空港やホテル等何らかの手続きの際や飲食店でも荷物は体から離さない。

■帰国後の安全管理

- ・SARS、鳥インフルエンザ等の感染症が発生した国・地域または感染症発生が疑われる国・地域から帰国した場合は、発病の危険性があるため、すぐには外出せず、大学の指示に従うこと。

災害危機に遭った場合

滞っている国内に限らず、その滞在国が標的になるような状況(戦争やテロ等)が起こった場合、もしくは起こることが想定される状況にある場合は、下記のことにご注意すること。

- ①国際情勢に関するニュースに今まで以上に注意し、戦争やテロ等の推移を十分見極め、臨機応変に対応できるように心がける。
- ②本学との連絡が常に取れる状態にしておく。
- ③不要な外泊・旅行は避ける。やむを得ない外泊・旅行をする場合は、必ず両大学の担当者及び家族に連絡先を告げておく。
- ④下記のような場所又は近隣地域には近づかないこと。
 - 軍・政府関連の施設
 - 原子力発電所等の施設
 - 標的となりえる国の航空会社
 - メディア・マスコミ関連の施設
 - 各国の大使館・領事館
 - ランドマークとなるような建物
 - 空港(特にハブ空港)
 - その他遊技場等大勢人が集まる施設

在留届

外国に住所または居所を定めて3ヶ月以上滞在する人は、旅券法第16条により、その地域を管轄する日本大使館又は総領事館に「在留届」を提出することが義務付けられています。

日本国大使館や総領事館は在留届をもとに渡航者の所在地や緊急連絡先を確認して、安否の確認、緊急連絡、救援活動、留守宅への連絡といった援護活動を行います。留学先に到着し、居住地が定まったら速やかに下記のサイトから提出してください。住所や連絡先の変更や帰国の際も必ず届けてください。

MOFA 外務省:

<http://www.ezairyu.mofa.go.jp/>

各種情報照会先

留学関連全般

■外務省

〒100-8919 東京都千代田区霞が関 2-2-1
TEL. 03-3580-3311

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

○渡航関連情報、各国・地域情勢 等

■独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)

〒135-8630 東京都江東区青梅 2-2-1 留学情報課
TEL. 03-5520-6111 FAX. 03-5520-6121

<http://www.jasso.go.jp/>

○海外留学情報（地域別情報リンク、奨学金等）

■熊本でのパスポート申請について

住民登録をしている市町村で申請が必要

熊本県の旅券窓口一覧：

<https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/239514.pdf>

■一般財団法人熊本市国際交流振興事業団

〒860-0806 熊本市中央区花畑町 4-18
熊本市国際交流会館内

<国際交流事業団>

TEL. 096-359-2121 FAX. 096-359-5783

<国際交流会館>

TEL. 096-359-2020 FAX. 096-359-5783

<http://www.kumamoto-if.or.jp/>

○国際交流イベント情報 等

■独立行政法人 国際協力機構(JICA)

〒102-8012 東京都千代田区二番町 5-25
二番町センタービル

TEL. 03-5226-6660 から 6663(代表)

<http://www.jica.go.jp/>

■JICA デスク熊本

〒860-0806 熊本市中央区花畑町 4-18
熊本市国際交流会館内

TEL. 096-359-2130 FAX. 096-359-2130

<https://www.jica.go.jp/domestic/kyushu/pref/kumamoto/i>

■一般社団法人 日本ワーキング・ホリデー協会(JAWHM)

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-3-3
品川ステーションビル 5階 507

TEL. 03-6304-5858 FAX. 03-6745-1562

<http://www.jawhm.or.jp>

○説明会、相談、e-mailによる情報提供 等

語学試験関連情報

■ETS Japan 合同会社

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-24

トゥラント 88ビル 4階

TEL. 03-6272-8543

<https://www.etsjapan.jp/>

TOEFL 情報：https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/

■一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会(IIBC)

IIBC 試験運営センター

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2

山王ランドビル

TEL. 03-5521-6033 FAX. 03-3581-4783

(平日 10:00~17:00 土、日、祝日・年末年始を除く)

<http://www.iibc-global.org/>

TOEIC 情報：<https://www.iibc-global.org/toeic.html>

■公益財団法人 日本英語検定協会

〒162-8055 東京都新宿区横寺町 55

<http://www.eiken.or.jp/>

英検情報：<https://www.eiken.or.jp/eiken/>

IELTS 情報：<https://www.eiken.or.jp/ielts/>

○英検サービスセンター個人(申込受付・受験に関すること)

TEL. 03-3266-8311 (平日 9:30~17:00 土・日・祝日を除く)

<http://www.eiken.or.jp/>

■サクセス外語アカデミー

〒862-0971 熊本市中央区大江 4-11-18

TEL&FAX. 096-363-1358

(月~日 10:00~20:00 祝日休)

<http://www.humanications.net/>

○TOEFL®ITP、TOEIC®IP 実施（年に数回実施）

■ワシントン外語学院

〒860-0845 熊本市中央区上通町 2-30 ニューキクチビル 3F

TEL. 096-359-6083 FAX. 096-356-0680

<http://www.wil.co.jp/>

○TOEIC®IP 実施（毎月実施）

■公益財団法人 韓国教育財団

〒108-0073 東京都港区三田 2-10-6 三田レオマビル 9F
TEL. 03-5419-9171 FAX. 03-5419-9172

<http://www.kref.or.jp>

韓国語能力試験(TOPIC)情報:

<https://www.kref.or.jp/topik/>

○韓国語能力試験実施 (TOPIC)

■ハングル能力検定協会

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-22-5F
TEL. 03-5858-9101 FAX. 03-5858-9103

(平日 10:00~12:00 13:30~17:00)

<http://www.hangul.or.jp/>

○ハングル能力検定試験実施

■HSK 日本実施委員会

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 6-46
TEL. 03-3268-6601 FAX. 03-3269-8414

<http://www.hskj.jp/>

○HSK (漢語水平考試) 実施

■TECC 検定事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-22-3
早稲田大学アントレプレナーシップセンター
TEL. 03-6233-8072

<http://www.tecc.jpn.com/>

○TECC (中国語コミュニケーション能力検定) 実施

英語圏関連情報

■在日米国大使館

〒107-8420 東京都港区赤坂 1-10-5
TEL. 03-3224-5000 (代表)

<http://jp.usembassy.gov/ja/>

米国ビザインフォメーションサービス (USTravelDocs):

<https://ustraveldocs.com/jp/ja/step-1/#visa-type>

○米国関連情報全般、ビザ情報、ESTA (エスタ) 申請 等

■福岡アメリカン・センター

〒810-0001 福岡市中央区天神 2-2-67
ソラリアパークサイドビル 8F

TEL. 092-761-6661 FAX. 092-716

<https://educationusa.state.gov/centers/fukuoka-american-center>

○アメリカに関する情報、イベント・プログラム情報 等

■日米教育委員会(フルブライト・ジャパン)

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2
山王グランドビル 207号

TEL. 03-3580-3231 FAX. 03-3580-1217

<http://www.fulbright.jp/>

○米国留学情報 (留学に関するリンク集等)

○フルブライト奨学金 等

■モンタナ州政府駐日代表事務所

〒862-8570 熊本市中央区水前寺 6-18-1 熊本県庁内
TEL. 096-385-0782 FAX. 096-381-3343

<http://www.asoajapan.org/jpn/membershiplist/office/mt.html>

○留学、観光、牧場ステイを含む各種モンタナ情報 等

■在日カナダ大使館

〒107-8503 東京都港区赤坂 7-3-38
TEL. 03-5412-6200 (代表)

<http://www.canadainternational.gc.ca/japan-japan/>

○カナダ関連情報全般、ビザ情報、eTA 等

■駐日英国大使館

〒102-8381 東京都千代田区一番町 1
TEL. 03-5211-1100 FAX. 03-5275-3164

https://www.gov.uk/world/organisations/british-embassy-tokyo_ja

○英国関連情報全般、ビザ情報 等

■ブリティッシュ・カウンシル

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 1-2

TEL. 03-3235-8031 (火~金 12:30-17:00) FAX. 03-3235-8040

<https://www.britishcouncil.jp>

○英国留学、資格試験、文化、イベント、英国情報 等

■在日オーストラリア大使館

〒108-8361 東京都港区三田 2-1-14
TEL. 03-5232-4111 (代表)

<https://japan.embassy.gov.au>

○オーストラリア情報全般、ビザ情報、ETA 等

■ニュージーランド大使館

〒150-0047 東京都渋谷区神山町 20-40
TEL. 03-3467-2271 FAX. 03-3467-2278

<http://www.mfat.govt.nz/jp/countries-and-regions/asia/japan/new-zealand-embassy/>

○ニュージーランド関連情報全般、ビザ情報、NZETA 等

アジア関連情報

■駐日本国大韓民国大使館

〒106-0047 東京都港区南麻布 1-2-5
TEL. 03-3452-7611/7619

<https://overseas.mofa.go.kr/jp-ja/index.do>
[tokyo/main/index.jsp](https://overseas.mofa.go.kr/jp-ja/index.do)

○韓国情報全般、ビザ情報 等

■駐福岡大韓民国総領事館

〒810-0065 福岡市中央区地行浜 1-1-3
TEL. 092-771-0461~2

<https://overseas.mofa.go.kr/jp-fukuoka-ja/index.do>

■韓国観光公社 福岡支社

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-1-1 朝日ビル 5階
TEL. 092-471-7174 FAX. 092-474-8015

<http://japanese.visitkorea.or.kr>

■中華人民共和国駐日本国大使館

〒106-0046 東京都港区元麻布 3-4-33
TEL. 03-3403-3388 FAX. 03-3403-3345
<http://jp.china-embassy.gov.cn/jpn/>
○中国関連情報全般、留学・交流情報 等

■中華人民共和国駐福岡総領事館

〒810-0065 福岡市中央区地行浜 1-3-3
TEL. 092-713-1121 (代表) FAX. 092-781-8906
<http://www.chn-consulate-fukuoka.or.jp/jpn/>

■China Education and Research Network

<http://www.edu.cn/english/>
○中国の大学検索 (中国語及び英語)

■駐日ベトナム社会主義共和国大使館

〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 50-11
TEL. 03-3466-3311 FAX. 03-3466-3312
<http://www.vnembassy-jp.org/ja>
○ベトナム関連情報全般、ビザ情報 等

■台北駐日経済文化代表処

〒108-0071 東京都港区白金台 5-20-2
領事部：
(渡航査証) TEL. 03-3280-7811
<https://www.roc-taiwan.org/jp/index.html>

■台北駐大阪経済文化弁事処福岡分処

〒810-0024 福岡市中央区桜坂 3-12-42
TEL. 092-734-2810(代表) FAX. 092-734-2819
https://www.roc-taiwan.org/jpfuk_ja/index.html

■台湾観光協会

東京事務所：
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-5-8 川手ビル 3階
TEL. 03-3501-3591 FAX. 03-3501-3586
<https://jp.taiwan.net.tw/w1.aspx>

危機管理関係

■外務省

海外安全ホームページ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/study/>
海外安全 虎の巻：
https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/torano_maki.pdf

- ・国・地域別情報、感染症等情報、危機情報、テロ概要、安全対策基礎データ、たびレジ登録
- ・オンライン在留届 等

渡航関連情報

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/index.html>

- ・海外安全対策
- ・パスポート、ビザ
- ・世界の医療事情や感染症情報等
- ・その他お知らせ 等

■一般社団法人海外邦人安全協会

<http://www.josa.or.jp/>
・海外安全情報
・危機情報発出国一覧
・海外安全に関するグッズや書籍の紹介 等

■厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/>
・新型コロナウイルス感染症
・医療関連 等

FORTH 海外で健康に過ごすために(厚生労働省検疫所)

<https://www.forth.go.jp/>
・海外感染症情報 等

■国立感染症研究所(NIID)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/>
・感染症全般 等

奨学金関係

■独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)

海外留学のための奨学金

<https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>
・諸外国・地域の政府等の奨学金情報 等

熊本学園大学派遣留学生に関する規程

(趣旨)

- 第1条** 熊本学園大学（以下「本学」という。）**学則第45条**の規定に基づく外国の大学に留学する学生に関する詳細については、この規程の定めるところによる。
- 2 この規程の適用をうけて留学する学生については、休学扱いとはしない。ただし、学生が在学中に休学を認められ、外国の大学で学修することはさしつかえない。この場合、第10条を除き、この規程は適用しない。

(定義及び種類)

- 第2条** この規程で留学とは、次の各号の一に該当するものをいう。
- (1) 本学と交流協定（姉妹関係を含む。）を結んだ外国の大学において、学長の許可を得て、授業科目を履修することを目的としたもの
- (2) 本学の交流協定校（姉妹校を含む。）以外の外国の大学において、学長の許可を得て、授業科目を履修することを目的としたもの
- (3) 本学と交流協定（姉妹関係を含む。）を結んだ外国の大学において、学長の許可を得て、長期休業期間中に授業科目を履修することを目的としたもの
- 2 前項第1号により留学する学生を交換留学生、第2号により留学する学生を認定留学生、第3号により留学する学生を短期派遣留学生という。ただし、自治体の友好事業の一環として、本学から派遣される学生については、第1号に準じて交換留学生という。

(応募資格)

- 第3条** 派遣時に本学に1年以上在学している者で、かつ、帰国時に本学**学則第5条**に定める在学年数を超えない者とする。ただし、短期派遣留学生については、1年次においても派遣可能とする。

(出願手続)

- 第4条** 留学を志願する者は、所定の様式により、国際教育課を通じて学長に願い出なければならぬ。

(留学の許可)

- 第5条** 留学の許可は、教授会の議を経て、学長が行う。
- 2 許可された学生は、留学先大学の入学許可書を受け取ったのち速やかにその写しを国際教育課に提出しなければならない。ただし、短期派遣留学生の場合はこの限りではない。

(留学期間)

- 第6条** 留学期間は原則として1年とする。ただし、短期派遣留学生の場合はこの限りではない。

(留学の指導)

- 第7条** 留学先大学での履修等については、国際教育課を通じて教学部の指導を受けなければならない。

(単位換算の手続)

- 第8条** 交換留学生、認定留学生及び短期派遣留学生は、留学期間終了後速やかに、所定の留学報告書に成績証明書その他本学が指示する書類を添付し、国際教育課を通じて学長に提出しなければならない。

(修得単位の取扱い)

- 第9条** 留学先大学で修得した単位は、**学則第26条**の規定に基づき60単位までこれを本学の単位の換算認定することができる。換算認定については教授会の議を経て、学長が行う。

(履修継続)

- 第10条** 留学する学生については、本学における通年の同一科目を連続2か年にわたって履修することができる。ただし、短期派遣留学生の場合はこの限りではない。
- 2 留学する学生に対する春学期の追試験は、別途実施することができる。

(補足)

- 第11条** この規程に定めるもののほか、学生の留学に関して必要な事項は、別に定めることができる。

(改廃)

- 第12条** この規程の改廃は、教授会の議を経て、学長が行う。

学則

(留学)

第45条

学生は、教授会の議を経たうえ、学長の承認を受けて、在学中、外国の大学に留学し、学修することができる。

2 留学に関する詳細は、別に定める。

(修業年限)

第5条

各学部の修業年限は、4年とする。ただし、在学年数は、8年を超えることはできない。

2 第3年次に編入学及び転入学を許可された者は、既に2か年学部在学したものとみなし修業年限は2年とする。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第26条

学長は教育上有益と認めるときは、学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で、教授会の議を経て、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

短期派遣の プログラム紹介

熊本学園大学では交換留学のほかに、長期休業期間を利用して協定校に派遣する短期派遣プログラムも実施しています。
詳しくはポータルシステムや説明会等で紹介しますのでご確認ください。

サマープログラム 夏期休業期間を利用して派遣します。

- 派遣先大学 : イギリス セントラル・ランカシャー大学
- 派遣人数 : 20名（予定）
- 派遣期間 : 夏期休業期間の約3週間
- 応募資格 : 熊本学園大学（学部・大学院）の在学生。ただし、研究生等は除く。
※原則として国際交流委員会主催のプログラムを利用していない学生を優先する。
- 応募時期 : 4月応募受付。説明会で詳細案内予定。
- 学部枠 : 原則として、各学部及び大学院に各4名の派遣予定者数枠を設ける。
- 参加費用※ : 約75万円（往復渡航費、授業料、宿泊費（学生寮）、海外旅行保険料）食費を除く
- 援助金 : 大学より3万円の援助金の支給有。
- 義務 : (1) 事前研修（オリエンテーション等）に必ず出席すること。
(2) 留学アンケートの回答及び報告書を提出すること。
- その他 : 参加者が10名未満の場合は、本コースは実施しない。
本学が正当と認める理由以外による辞退は認めない。
参加内定学生が、後日参加学生として適当でないと認められたときは内定を取り消す。
世界情勢及び感染症の流行等を理由に派遣を中止する場合がある。

短期認定留学 春期休業期間を利用して派遣します。

- 派遣先大学 : 米国 ハワイ大学マノア校アウトリーチカレッジ
- 派遣人数 : 20名（予定）
- 派遣期間 : 春期休業期間の約3週間
- 応募資格 : 熊本学園大学（学部・大学院）の在学生。ただし、研究生等は除く。
- 応募時期 : 9月応募受付。説明会で詳細案内予定。
- 参加費用※ : 留学に係る費用はすべて自己負担とする。
- 義務 : (1) 事前研修（オリエンテーション等）に必ず出席すること。
(2) 留学アンケートの回答及び報告書を提出すること。
- その他 : 本学が正当と認める理由以外による辞退は認めない。
参加内定学生が、後日参加学生として適当でないと認められたときは内定を取り消す。
世界情勢及び感染症の流行等を理由に派遣を中止する場合がある。

※参加費用に関しては、為替レートの変動等により変更になる場合がある。

台湾研修 夏期休業期間を利用して派遣します。

- 派遣先大学 : 台湾 国立高雄科技大学等
- 派遣人数 : 12名(予定)
- 派遣期間 : 夏期休業期間の約8日間
- 応募資格 : 熊本学園大学(学部・大学院)の在学生。ただし、研究生等は除く。
※原則として国際交流委員会主催のプログラムを利用していない学生を優先する。
- 応募時期 : 4月応募受付。説明会で詳細案内予定。
- 学部枠 : 原則として、各学部及び大学院に各2名の派遣予定者数枠を設ける。
- 参加費用※ : 約15万円(往復渡航費、宿泊費(学生寮含む)、現地活動費、海外旅行保険料)食費を除く
- 援助金 : 大学より2万円の援助金の支給有。
- 義務 : (1) 事前研修(オリエンテーション等)に必ず出席すること。
(2) 留学アンケートの回答及び報告書を提出すること。
- その他 : 本学が正当と認める理由以外による辞退は認めない。
参加内定学生が、後日参加学生として適当でないと認められたときは内定を取り消す。
世界情勢及び感染症の流行等を理由に派遣を中止する場合がある。

深圳・香港ショートプログラム 春期休業期間を利用して派遣します。

- 派遣先大学 : 中国 深圳大学等
- 派遣人数 : 12名(予定)
- 派遣期間 : 春期休業期間の約8日間
- 応募資格 : 熊本学園大学(学部・大学院)の在学生。ただし、研究生等は除く。
- 応募時期 : 9月応募受付。説明会で詳細案内予定。
- 参加費用※ : 留学に係る費用はすべて自己負担とする。
- 援助金 : 大学より2万円の援助金の支給有。
- 義務 : (1) 事前研修(オリエンテーション等)に必ず出席すること。
(2) 留学アンケートの回答及び報告書を提出すること。
- その他 : 本学が正当と認める理由以外による辞退は認めない。
参加内定学生が、後日参加学生として適当でないと認められたときは内定を取り消す。
世界情勢及び感染症の流行等を理由に派遣を中止する場合がある。

※参加費用に関しては、為替レートの変動等により変更になる場合がある。